

平成二十五年七月臨時会（七月二十六日）

長野広域連合議会会議録

長野広域連合議会

平成二十五年七月二十六日(金曜日)

出席議員(二十八名)

第一番	竹内重也議員
第二番	市川和彦議員
第三番	寺澤和男議員
第四番	寺沢さゆり議員
第五番	小林義直議員
第六番	岡田莊史議員
第七番	松井英雄議員
第八番	小林秀子議員
第九番	塩入学議員
第十番	布目裕喜雄議員
第十一番	小林義和議員
第十二番	野々村博美議員
第十三番	豊田清寧議員
第十四番	佐藤壽三郎議員
第十五番	関野芳秀議員
第十七番	宮坂重道議員
第十八番	和田英幸議員
第十九番	柳澤澄議員
第二十番	入日時子議員
第二十一番	関谷明生議員
第二十二番	大島孝司議員

第二十三番	水谷清議員
第二十四番	内山信行議員
第二十五番	小林幸雄議員
第二十六番	荒井賢蔵議員
第二十七番	西沢寅夫議員
第二十八番	久保田陽一議員
第二十九番	寺島渉議員
第三十番	塚田實議員
欠席議員(一名)	
第十六番	田沢佑一議員

説明のため会議に出席した理事者

広域連合長(長野市長)	鷲澤正一君
副広域連合長	黒田和彦君
監査委員	鈴木栄一君
会計管理者	雨宮一雄君
理事(須坂市長)	三木正夫君
理事(千曲市長)	岡田昭雄君
理事(坂城町長)	山村弘君
理事(小布施町長)	市村良三君
理事(高山村長)	久保田勝士君
理事(信濃町長)	松木重博君
理事(小川村長)	伊藤博文君
理事(飯綱町長)	相澤龍右君

説明のため会議に出席した職員

(事務局職員)

事務局長

寺澤 正人 君

事務局参事兼環境推進課長

土屋 文治 君

事務局次長兼福祉課長

若林 今朝長 君

総務課長

和田 秀晴 君

環境推進課調整幹

海沼 健一 君

総務課課長補佐

新井 芳美 さん

福祉課課長補佐

曾根原 誠 君

福祉課課長補佐

中島 威 君

環境推進課建設推進室長

相澤 武彦 君

総務課係長

池田 順英 君

環境推進課係長

藤森 寿美夫 君

環境推進課係長

長野 将 君

環境推進課建設推進室係長

青木 猛治 君

環境推進課建設推進室係長

西条 己智男 君

環境推進課建設推進室係長

宮澤 洋一 君

環境推進課建設推進室係長

小林 健治 君

職務のため会議に出席した職員

総務課課長補佐

藤澤 勝彦 君

総務課主査

青木 淳 君

総務課主事

深谷 正樹 君

議 事 日 程

- 一 開会、開議
- 一 会期の決定
- 一 会議録署名議員の指名
- 一 諸般の報告
- 一 常任委員会委員の選任について
- 一 議会運営委員会委員の選任について
- 一 議案第六号
 - 上程、理事者説明、質疑、質疑終了後委員会付託
- 一 議案第七号
 - 上程、理事者説明、質疑（委員会付託省略）、討論、採決
- 一 承認第一号
 - 上程、理事者説明、質疑（委員会付託省略）、討論、採決
- 一 報告第一号から報告第二号まで
 - 理事者報告
- 一 議会運営委員会副委員長互選の結果報告
- 一 委員長報告
- 一 委員長報告に対する質疑、討論、採決
- 一 広域連合長挨拶
- 一 閉会

午後二時三十分 開会

○議長（岡田荘史議員） ただいまのところ、出席議員数は二十八名であります。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより平成二十五年七月長野広域連合議会臨時会を開会いたします。

午後二時三十分 開議

○議長（岡田荘史議員） 本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は田沢佑一議員の一名であります。

会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会の意見を徴しました結果、本日一日としたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史議員） 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決定いたしました。

なお、日程につきましては、お手元に配付のとおり行いたいと思いま

すので、御了承をお願いいたします。

次に、広域連合議会議員に一部異動がありましたので、議席の指定を議題といたします。

議長から、異動のあった五名の議席を指定したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(岡田荘史議員) 御異議なしと認めます。

ただいま御着席の氏名表示板に記載してあります番号のとおり議席を指定いたします。

新たに広域連合議会議員となられた議員さんは、お手元の名簿の順に、自席で自己紹介をお願いいたします。

それでは、十九番、柳澤澄議員からお願いいたします。

○十九番(柳澤 澄議員) 今回新しくこちらの議員になりました坂城町の議会議長、柳澤澄と申します。よろしくをお願いいたします。

○二十二番(大島孝司議員) 小布施町議会でことしの五月から副議長をやっております、今回、長野広域連合、初めてですけれども、よろしくをお願いいたします。

○二十五番(小林幸雄議員) 御苦労さまでございます。この四月から信

濃町議長となりました小林幸雄でございますが、よろしくお願い申し上げます。

○二十六番(荒井賢蔵議員) お世話さまです。信濃町議会の荒井賢蔵です。社会文教常任委員長をやらせていただいております。よろしく願いいたします。

○議長(岡田荘史議員) どうもありがとうございます。

次に、会議録署名議員を指名いたします。

八番 小林秀子議員、二十九番 寺島 渉議員、以上、二名の方を指名いたします。

この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から、平成二十五年一月分から五月分までの一般会計・特別会計の例月現金出納検査の結果について、議長の手元に報告書がまいりますので、御報告いたします。

次に、常任委員の選任についてを議題といたします。

本件に関しては、さきに広域議会議員に一部異動がありました。このため、長野広域連合議会議員会条例第七条第一項の規定により、議長から後任の委員を指名申し上げます。

総務委員会委員に、柳澤 澄議員、関谷明生議員、小林幸雄議員、以上三名の方を指名いたします。

続きまして、福祉環境委員会委員に、大島孝司議員、荒井賢蔵議員、以上二名の方を指名いたします。

次に、議会運営委員会委員の選任についてを議題といたします。

本件にしましては、さきに広域連合議会議員に一部異動がありました。このため、委員会条例七条第一項の規定により、議長から後任の委員を指名申し上げます。

議会運営委員会委員に、柳澤 澄議員、関谷明生議員、小林幸雄議員、以上三名の方を指名いたします。

続いて、議事に入ります。

議案第六号「平成二十五年長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算」を議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

鷺澤広域連合長。

○広域連合長（鷺澤正一君） 平成二十五年七月長野広域連合議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

開会に当たり、本広域連合の本年度の主要事業について御説明を申し上げます。

初めに、ごみ処理施設の整備について申し上げます。

長野市に計画しておりますA焼却施設につきましては、三月二十七日に地元である大豆島地区住民自治協議会、長野市及び本広域連合の三者で建設にかかわる協定書を締結いたしました。

協定では、締結に先立ってお知らせいたしましたとおり、施設の建設及び稼動に際し、安全・安心を最優先することと、また、計画以外のご

み処理施設等の設置はしないこと、地区の要望等事項について誠意を持って対応することなど七項目を定めております。

地元の要望事項は、道路や地域公民館の整備、防災など多岐にわたりますが、本広域連合に対する要望は、事務局及び議会の機能の施設への設置、地域振興に対する支援の二項目でございます。

今後、大豆島地区及び長野市と十分相談しながら、安全・安心な施設整備を進めるとともに、要望事項については、理事会等で検討し、議会にも御相談しながら、大豆島地区と協議してまいります。

次に、千曲市に計画しておりますB焼却施設及び須坂市に計画しております最終処分場の建設について申し上げます。

B焼却施設においては、環境影響評価を実施中であり、施設整備計画の作成にも着手しております。

また、最終処分場においては、生活環境影響調査を実施するとともに、施設基本計画の作成などを進めているところであり、早期に地元同意が得られるよう両市とともに進めてまいります。

ごみ処理施設の整備は、本広域連合にとって最重要課題であり、平成三十年度中の稼動を目指し、着実に手続を進めてまいりますので、議員の皆様におかれましても、一層の御理解と御協力をお願いいたします。

次に、高齢者福祉施設の運営について申し上げます。

高齢者施設の運営では、利用者の要介護度の重度化、認知症や医療的ケアが必要な利用者の増加に応じたサービスの提供体制の充実を図る上から、居住環境の整備や設備の老朽化への対応が当面の重要な課題となっており、本年度は、矢筒荘、松寿荘などの施設整備を計画しておりま

す。

今後も、緊急性、有効性などを十分考慮しながら、計画的な施設整備を進め、より質の高いサービスの提供に努めてまいります。

次に、特別養護老人ホーム杏寿荘の社会福祉法人への移管に向けた引継ぎ状況について申し上げます。

平成二十六年四月の社会福祉法人大志会への移管に当たり、移管が円滑に行われるよう、家族会、地元の千曲市及び倉科区を含めた「五者懇談会」を設置し、話し合いを進めるとともに、大志会からの出向職員と協力し、現在、引継ぎを進めているところであります。

今後とも、利用者及びその家族、杏寿荘に勤務する職員に十分説明するとともに、大志会、地域住民をはじめ関係の皆様としっかり協議、相談しながら進めてまいります。

以上、本年度の主要事業について申し上げますが、長野地域の振興整備に当たりましては、関係市町村と協力し、事務事業の推進に努めてまいりますので、引き続き議員の皆様のお支援、御協力をお願い申し上げます。

本臨時会に提出いたしました案件は、平成二十五年長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算など、議案一件、承認一件、報告三件でございます。詳細につきましては、人事案件は私から、その他の案件は副広域連合長から説明申し上げますので、十分な御審議の上、御決定くださるようお願い申し上げます。

以上でございます。よろしく申し上げます。

○議長（岡田荘史議員） 黒田副広域連合長。

○副広域連合長（黒田和彦君） 副広域連合長の黒田でございます。

議案第六号「平成二十五年長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算」について御説明申し上げます。

補正予算書の一ページを御覧いただきたいと思っております。

今回の補正予算は、第一条で歳入歳出にそれぞれ千二百二十八万五千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ三十一億九千六百四十四円とするものであります。

補正の内容であります。二枚めくっていただきまして、四ページをお開きください。

下段の歳出から御説明を申し上げます。

一款民生費、三項特別養護老人ホーム運営費、五目の矢筒荘費の補正額千二百二十八万五千円は、本年度実施予定の特別養護老人ホーム矢筒荘の食堂増築ほかの工事について、増築場所の地盤対策費用及び建築基準法により義務づけられている改修工事等の発生に伴い、これらに要する経費を追加するものでございます。

次に、上段の歳入でございますが、五款繰入金、二項基金繰入金、一目基金繰入金の補正額千二百二十八万五千円は、これらの財源として財政調整基金から同額を繰り入れるものでございます。

よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。以上です。

○議長（岡田荘史議員） 以上で説明を終わります。

これより議案質疑に入ります。

なお、発言に当たりましては、議席番号及び氏名をお願いいたします。

それでは、質疑に入ります。

議案第六号「平成二十五年度長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算について」質疑をお願いいたします。

（進行）と呼ぶ者あり

○議長（岡田荘史議員） 進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

本件につきましては、お手元に配付いたしました委員会付託表のとおり、常任委員会に付託いたします。

次に、議案第七号「監査委員の選任について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

鷺澤広域連合長。

○広域連合長（鷺澤正一君） 議案第七号「監査委員の選任について」御

説明申し上げます。

これは、二名の監査委員のうち、識見を有する者のうちから御就任をいただいております増山幸一氏が六月十一日をもって辞職されたため、後任の委員として、長野市桜新町七百五十番地四十八、鈴木栄一氏を選任いたしました。地方自治法第九十六条第一項の規定により、議会の同

意をお願いするものでございます。

鈴木氏は、元長野市職員であり、総務部長を退職後、社会福祉法人長野市社会福祉協議会常務理事を経て、現在は長野市代表監査委員に就任されております。何とぞ御同意くださるようお願い申し上げます。

以上です。

○議長（岡田荘史議員） 以上で説明を終わります。

本件に関して質疑を行います。

（なし）と呼ぶ者あり

○議長（岡田荘史議員） 質疑なしと認めます。進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本件に関しては、委員会付託を省略し、直ちに採決には入りたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史議員） 御異議なしと認めます。

採決に入ります。

採決を行います。

本件を原案のとおり選任について同意することに賛成の諸君の起立を

求めます。

(賛成者起立)

○議長(岡田荘史議員) 全員賛成と認めます。

よって、本件は原案どおり選任について同意することに決しました。

鈴木栄一監査委員から、御挨拶をいただきます。

○監査委員(鈴木栄一君) ただいまは議員各位の御同意を賜りまして、

監査委員に選任をされました長野市の鈴木栄一でございます。

住民目線に立ちまして、広域行政のさらなる透明化、こういったものを努力すべく尽力してまいりたいと思っております。今後ともよろしく
お願いいたします。

○議長(岡田荘史議員) 次に、承認第一号「専決処分の報告承認を
求めることについて」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

黒田副広域連合長。

○副広域連合長(黒田和彦君) 承認第一号「専決処分の報告承認を
求めることについて」、御説明を申し上げます。

これは、「長野広域連合職員の給与に関する条例等の一部を改正する
条例」について、地方自治法第七十九条第一項の規定により、専決処

分したもので、同条第三項の規定により議会に報告し、承認をお願い
するものでございます。

今回の改正は、本広域連合職員の給与について、長野県に準じて改め
たいもので、主な内容は、平成十八年の給与構造改革により給料月額が
従前より減額となった職員に対して、経過措置として実施してありまし
た差額支給を、平成二十五年四月一日から段階的に廃止するもので、具
体的には、支給してありました差額の二分の一の額、上限七千五百円を
減額するものでございます。

施行期日は、平成二十五年四月一日でございます。

何とぞ御承認くださるようお願い申し上げます。

以上です。

○議長(岡田荘史議員) 以上で説明を終わります。

本件に関して質疑を行います。

(「進行」と呼ぶ者あり)

○議長(岡田荘史議員) 進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本件に関しては、委員会付託を省略し、直ちに採決に入りたいと思
いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(岡田荘史議員) 御異議なしと認めます。

採決に入ります。

採決を行います。

承認第一号「専決処分の報告承認を求めることについて」、本件を原案のとおり承認することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長(岡田荘史議員) 全員賛成と認めます。

よつて、本件は原案のとおり承認することに決しました。

次に、報告第一号から報告第三号まで、以上三件、一括して理事者の報告を求めます。

黒田副広域連合会長。

○副広域連合会長(黒田和彦君) 報告第一号から報告第三号まで、「専決処分の報告について」、一括御説明申し上げます。

初めに、報告第一号について、御説明申し上げます。

これは、「平成二十四年度長野広域連合会長野地域ふるさと事業特別会計補正予算」につきまして、広域連合会長専決処分指定の件、第一号の規定により専決処分したものでございます。

補正の内容は、ふるさと事業のうち「人が集う地域づくりプロジェクト

ト」事業について、県の「地域発元気づくり支援金」の補助が採択されたことに伴い、財源補正をしたものでございます。

続きまして、報告第二号及び報告第三号について、あわせて御説明申し上げます。

これは、昨年十二月十八日に発生した信州新町デイスタービスセンターの公用車の交通事故に伴う損害賠償額について、同乗されていた御利用者と平成二十五年三月十二日付で、事故の相手方とは三月二十九日付で、それぞれ示談が成立いたしましたので、広域連合会長専決処分指定の件、第五号の規定により、それぞれ専決処分をいたしました。

以上で報告案件の説明を終わります。

○議長(岡田荘史議員) 以上、報告のとおりであります。

○議長(岡田荘史議員) 次に、委員会審査等及び議会運営委員会副委員長互選のため、各委員会を開きます。

お手元に配付の一覧表のとおり、場所を定めますので、常任委員会、議会運営委員会の順で開催されるよう御連絡申し上げます。
午後四時十分まで休憩いたします。

(休憩) 午後三時

(再開) 午後四時十分

○議長(岡田荘史議員) 休憩前に引き続き会議を開きます。

初めに、議会運営委員会副委員長の互選の結果を御報告申し上げます。
議会運営委員会副委員長、小林幸雄議員。

以上のとおりであります。

次に、議案第六号「平成二十五年度長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算」、本件を議題といたします。

福祉環境委員会の審査が終了しておりますので、これより委員会の審査の経過並びに結果について、委員長から報告を求めます。
福祉環境委員会委員長、和田英幸議員。

○福祉環境委員会委員長(和田英幸議員) 十八番、和田英幸でございます。私から、長野広域連合議会臨時会におきまして、福祉環境委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配付されております福祉環境委員会決定報告書のとおり、決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、広域連合に要望いたします事項について申し上げます。

所管の他の老人福祉施設において、類似の案件について、法令に適合しているかの確認をし、必要であれば、順次整備を進めるよう要望する。

以上で報告を終わります。

○議長(岡田荘史議員) 以上をもちまして、福祉環境委員会委員長の報告を終わります。

ただいまから委員長報告に対する質疑、討論、採決を行います。
福祉委員会所管の議案第六号「平成二十五年度長野広域連合老人福祉施設等運営事業特別会計補正予算」、以上二件、質疑、討論の通告がありませんので、直ちに採決に入ります。

採決を行います。

委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長(岡田荘史議員) 全員賛成と認めます。

よって、委員長報告のとおり可決されました。

以上をもちまして、本議会臨時会に提出されました案件の審査は全て終了いたしました。

次に、広域連合長から発言を求められておりますので、これを許可します。
鷺澤広域連合長。

○広域連合長(鷺澤正一君) 七月長野広域連合議会臨時会の閉会に当たりまして、御礼の御挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、本日提出いたしました案件につきまして、十分な御審議をいただき、それぞれ御決定賜りましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

今後とも関係市町村の協力を得ながら、広域行政を推進してまいりますので、議員の皆様の一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

暑い日が続いております。議員の皆様におかれましては、御自愛され、ますます御健勝で地域の発展、住民の福祉の向上のため、御活躍くださるよう祈念申し上げます。御礼の挨拶いたします。

ありがとうございました。

○議長（岡田荘史議員） 以上をもちまして、平成二十五年七月長野広域連合議会臨時会を閉会いたします。

午後四時二十分 閉会

地方自治法第二百三十三條第二項の規定により署名する。

平成二十五年九月九日

議 長 岡 田 莊 史

副 議 長 豊 田 清 寧

署 名 議 員 小 林 秀 子

署 名 議 員 田 澤 佑 一